

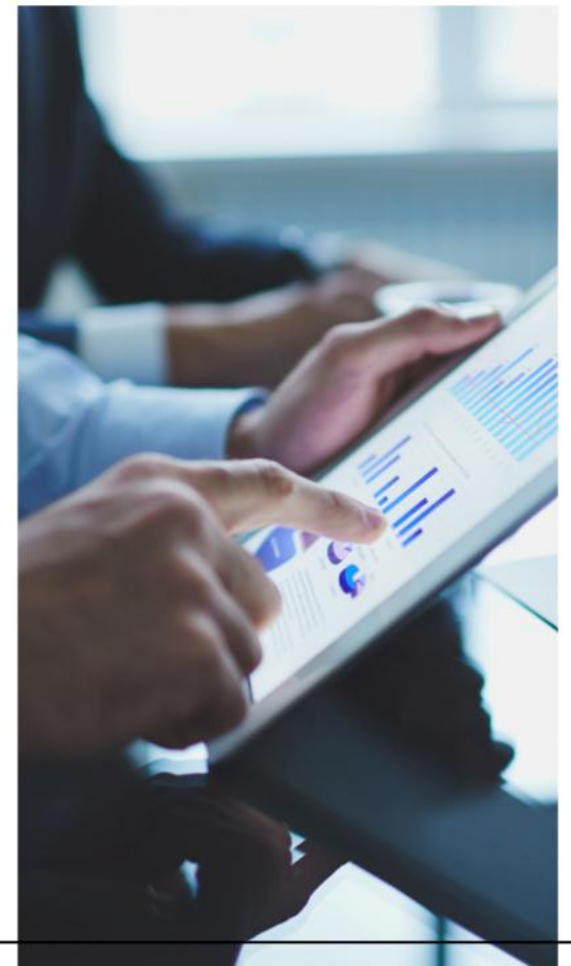
2026年3月7日開催  
ブリッジサロン

# 株式会社理経

## 説明会資料



2026年 3 月7日  
東証スタンダード市場  
証券コード 8226  
© Rikei Corporation



## 01 当社グループの概要

- |                       |     |
|-----------------------|-----|
| 1. 理経はどんな会社？          | P.3 |
| 2. 基幹事業概要（納入先事例 BtoB） | P.4 |
| 3. 基幹事業の紹介（3セグメント）    | P.5 |

## 02 業績関連

- |                                |      |
|--------------------------------|------|
| 1. 業績推移                        | P.10 |
| 2. 2025年3月期の売上高のうち防衛関連は？       | P.11 |
| 3. 2026年度3月期業績（四半期別セグメント別推移）   | P.12 |
| 4. 2026年度3月期業績見込（四半期別セグメント別推移） | P.13 |
| 5. 2026年3月期通期業績予想              | P.14 |
| 6. 理経から見たセグメント別の市場動向と業績の特徴     | P.15 |

## 03 安全保障関連 ビジネスについて

- |                           |      |
|---------------------------|------|
| 1. 当社グループの安全保障関連ビジネスの範囲   | P.17 |
| 2. 業績拡大の要因                | P.18 |
| 3. 当社グループに関連する防衛予算推移      | P.19 |
| 4. 安全保障関連ビジネスとは何をやっているのか？ | P.20 |

## 04 宇宙ビジネスについて

- |                     |      |
|---------------------|------|
| 1. これからの注力事業        | P.22 |
| 2. 日本が進める「宇宙戦略」とは？  | P.23 |
| 3. 防衛省の「宇宙戦略」とは？    | P.24 |
| 4. 理経がかかわる宇宙ビジネスとは？ | P.25 |

## 05 株主還元/配当について

- |              |      |
|--------------|------|
| 1. 株価推移      | P.27 |
| 2. 株主還元／配当推移 | P.28 |

# 01 当社グループの概要

お客様の課題を一緒に解決する、**ITおよびエレクトロニクス分野の技術商社**

創業

**1957年**

**第69期**

(2026年3月期)



上場区分



**8226**

**東証スタンダード**

1単元の株式数：100株

資本金



**34億2,691万円**

決算期

**3月**

拠点数

本社

**新宿**



国内

**7**

拠点

グループ会社

**3社**



連結売上高

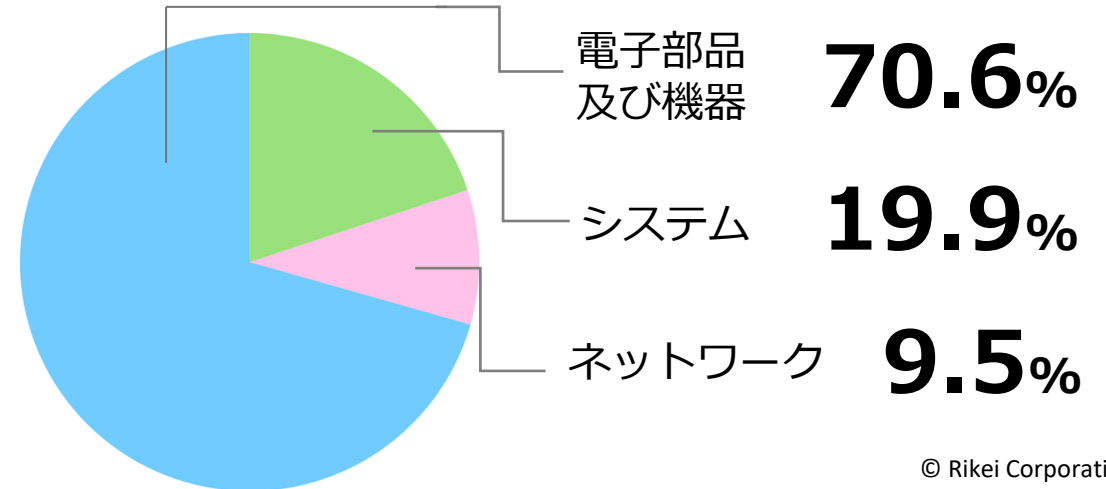
**187億2,579万円**

連結営業利益

**11億1,400万円**

2025年3月期時点

セグメント別売上高（連結）比率



従業員数

単体

**138名**



連結

**174名**

取り扱いメーカー

海外

**72%**

国内

**28%**



### 放送局/通信会社等

- ・映像配信システム
- ・衛星通信地上局受信アンテナ設備
- ・衛星通信関連商材

### 自治体/官庁等

- ・統合防災情報配信システム(Jアラート)
- ・避難体験VR
- ・ITインフラ基盤構築

### 製造業

- ・機能性樹脂接着剤
- ・光ファイバ関連商材
- ・3D CAD
- ・計測検証システム
- ・車両開発用VR

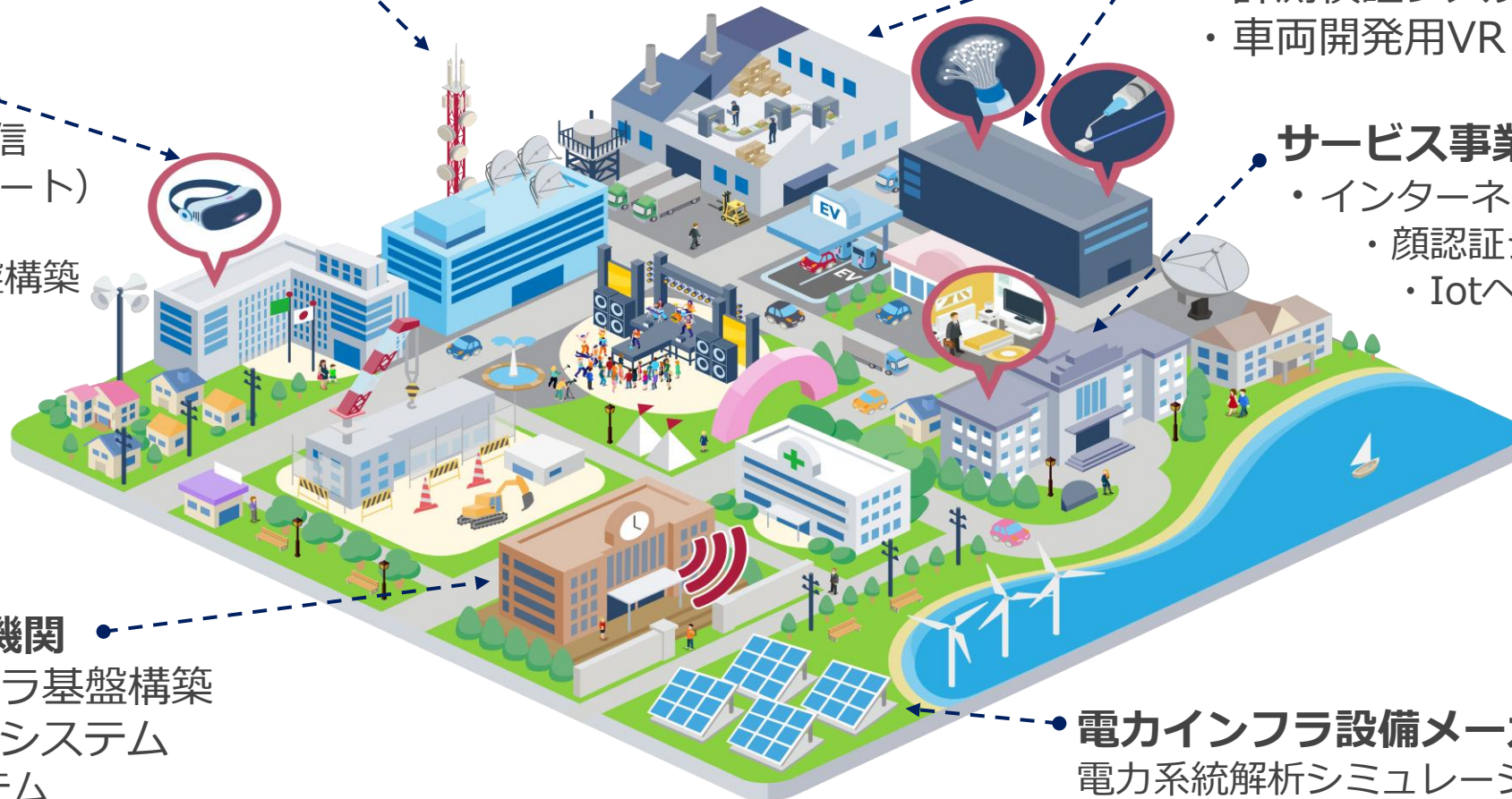
### サービス事業者

- ・インターネットゲートウェイ
- ・顔認証システム
- ・Iotヘルスケア関連

### 大学/教育機関

- ・ITインフラ基盤構築
- ・統合認証システム
- ・教務システム

### 電力インフラ設備メーカー 電力系統解析シミュレーション





## 電子部品及び機器

売上構成比

70.6%

エンジン国外修理



ヘリコプター用  
フライトシュミレータ



ヘリコプター用  
給油ホース



防弾板



チャフ・フレア



機能性接着剤



光ファイバ給電システム



出典：海上自衛隊HP、平成28年版防衛白書

## システム

売上構成比

19.9%

システム基盤構築



フライトシュミレータ用  
ソフト開発



顔認証／外観検査

誤薬防止アプリケーション



健康指標値測定システム



DoHISe

データ解析・検証

Manitoba社PSCAD V5



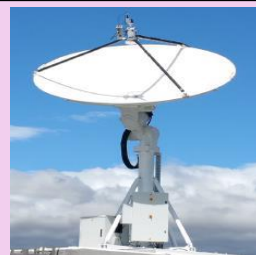
## ネットワーク

売上構成比

9.5%

宇宙ビジネス

低軌道衛星用受信局



低軌道衛星用部材



防災情報配信システム／防災ネットワーク



放送通信ネットワーク

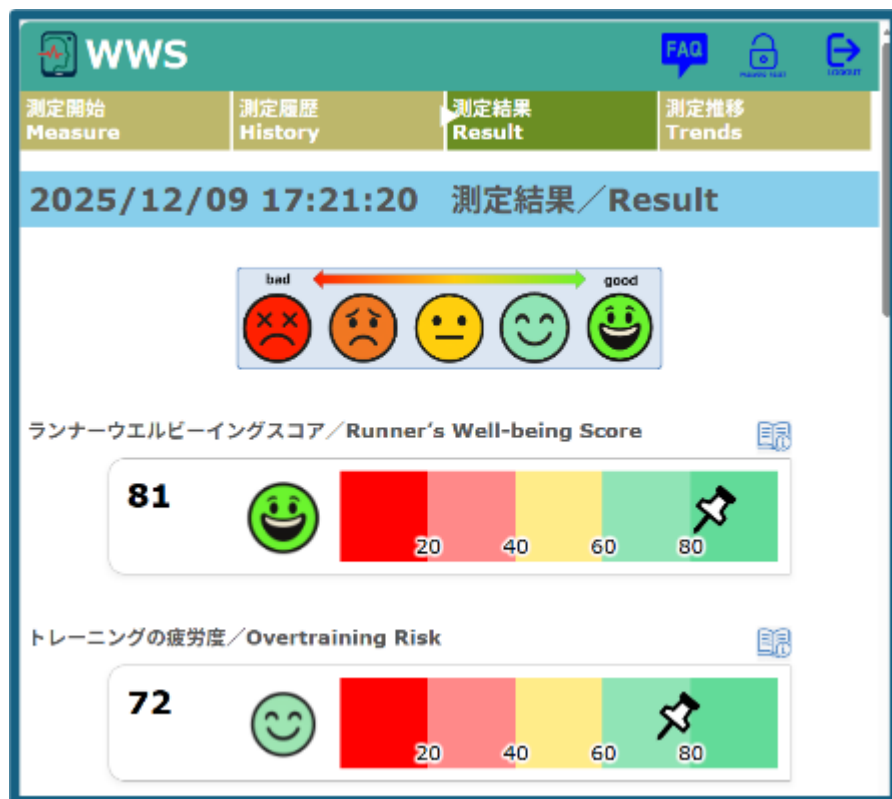
長距離無線ネットワークシステム



2月26日(木)～28日(土)

理経グループの株式会社ネットウエルシステムが「東京マラソンEXPO 2026」に出展しました。

ご来場いただいたお客様に、常設のタブレットを用いて非接触で日々の健康状態の計測・記録を行う事が可能な「WWS (Workout Well-Being Scorer)」を体験していただきました。



TOKYO MARATHON EXPO 2026

## 理経、人体や環境に有害とされる「永遠の化学物質：PFAS」を吸着・除去できる「PFAS吸着用イオン交換樹脂」の販売を開始

### ■ PFAS（ピーファス：有機フッ素化合物）とは？

自然界で分解されにくく残留しやすい「永遠の人工化学物質」。撥水・撥油性や耐熱性に優れるため、調理器具、衣類、泡消火剤など、幅広い用途、製品で使用。自然環境に影響を及ぼし、さらに飲料水などを通じ人体に蓄積されることで、発がん性、発達障害、免疫機能低下などの健康リスクが指摘されている。

### ■ 「PFAS吸着用イオン交換樹脂」とは？

室町ケミカル株式会社が開発した、PFASを高レベルで吸着・除去する商材。健康リスクの低減、海洋・土壌汚染の防止、生態・環境保全に貢献が見込まれる。



PFAS吸着用イオン交換樹脂

PFASが高濃度で検出される懸念のある企業や自治体などに向け、  
処理対象や状況・条件に応じて最適なカスタマイズ提案を行っていきます。



【イベントレポート】“ロボットが自分で学ぶ未来を体験”に参加しました  
 【主催】 菱洋エレクトロ株式会社 | 株式会社リョーサン | 理経 | 次世代事業開発部

2月13日（金）に開催された“ロボットが自分で学ぶ未来を体験”イベントに「講演」と「展示」で参加  
 動画URL

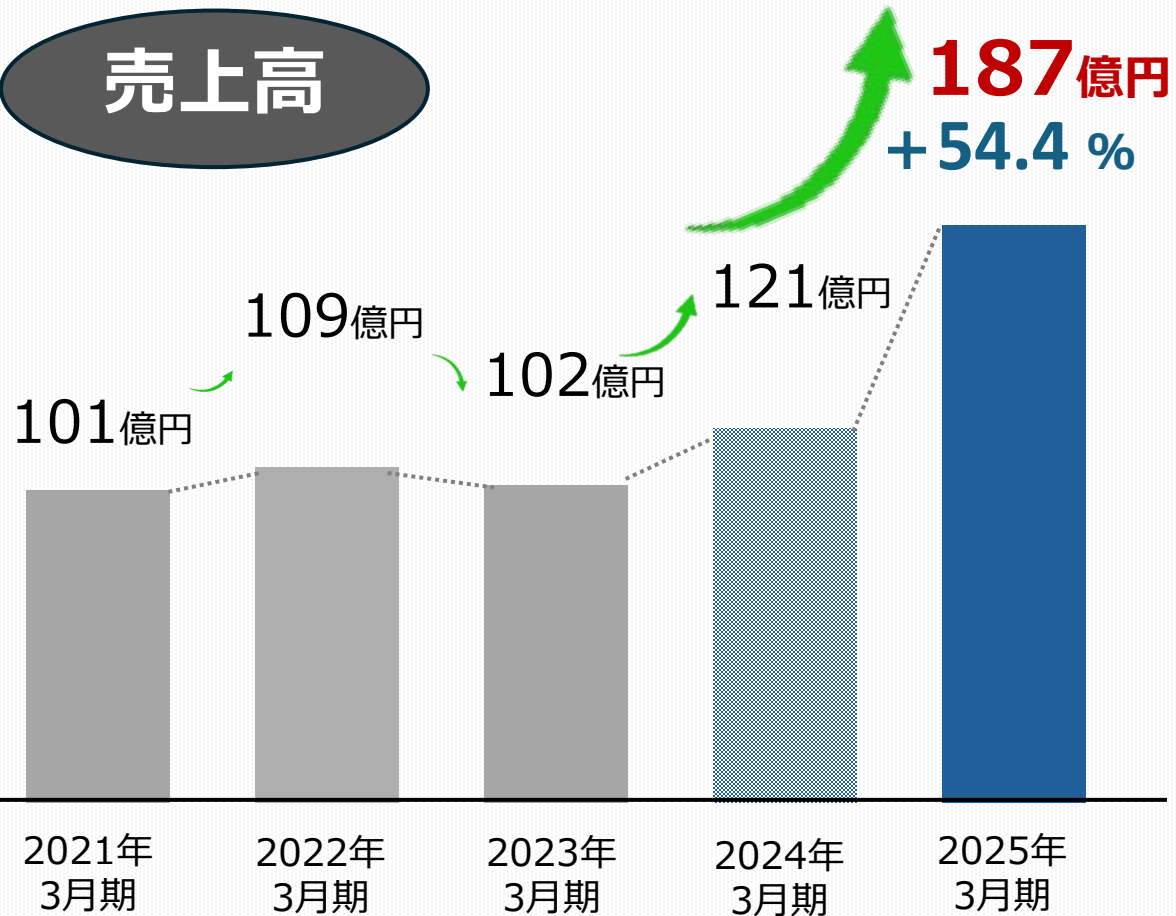
<https://www.youtube.com/shorts/zjXVEAacJWI?feature=share>



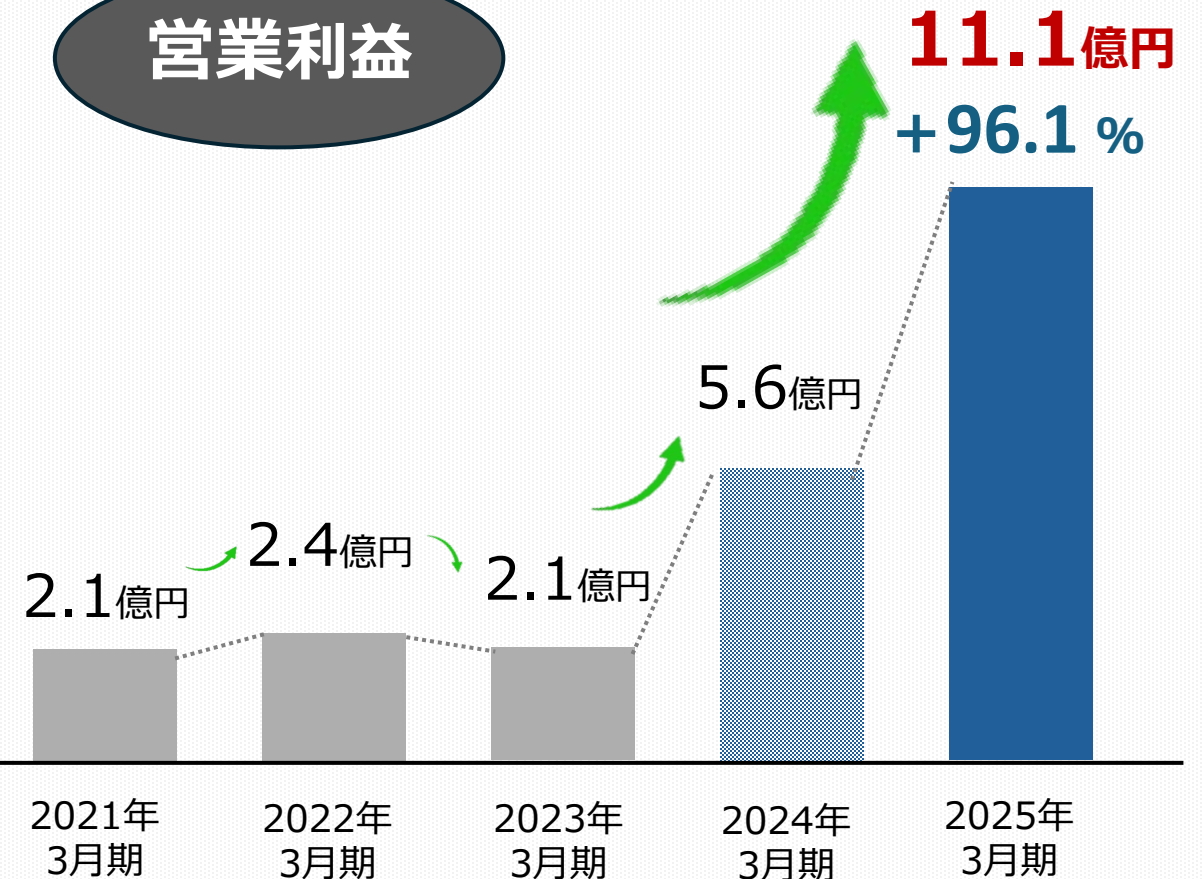
# 02 業績関連

## 2024年度より増収増益

### 売上高

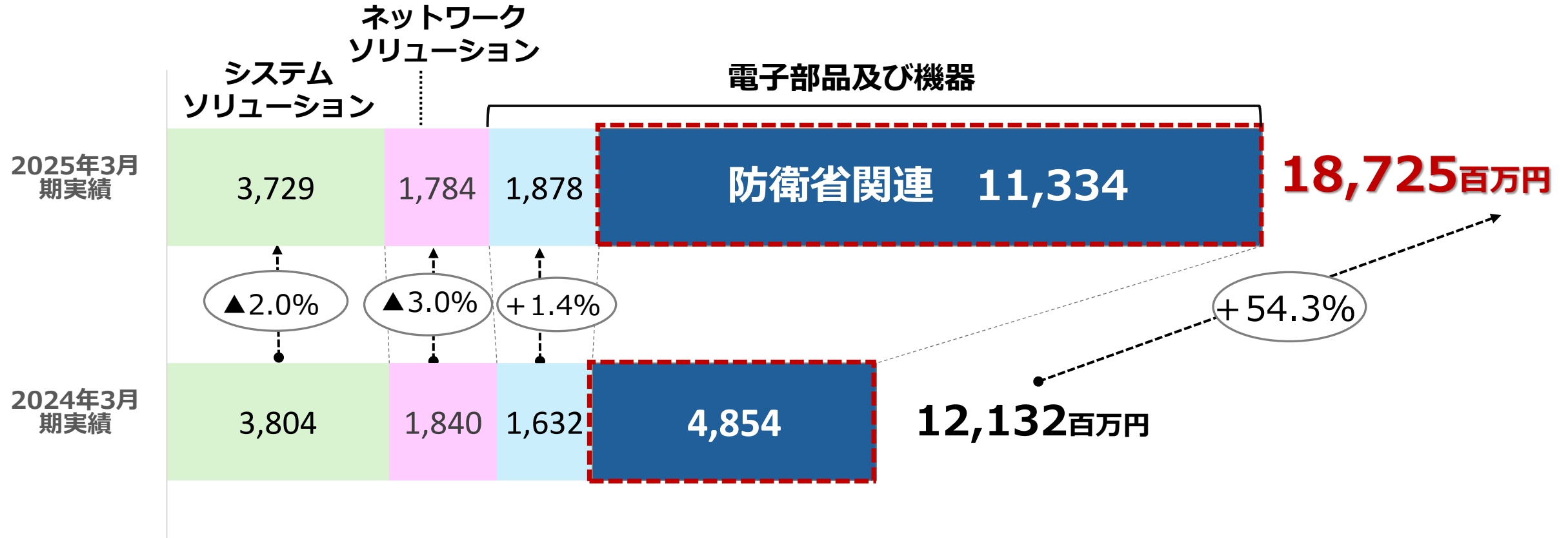


### 営業利益



売上高

✓ 2025年3月期は、“電子部品及び機器”の“防衛省関連”が大きく伸長

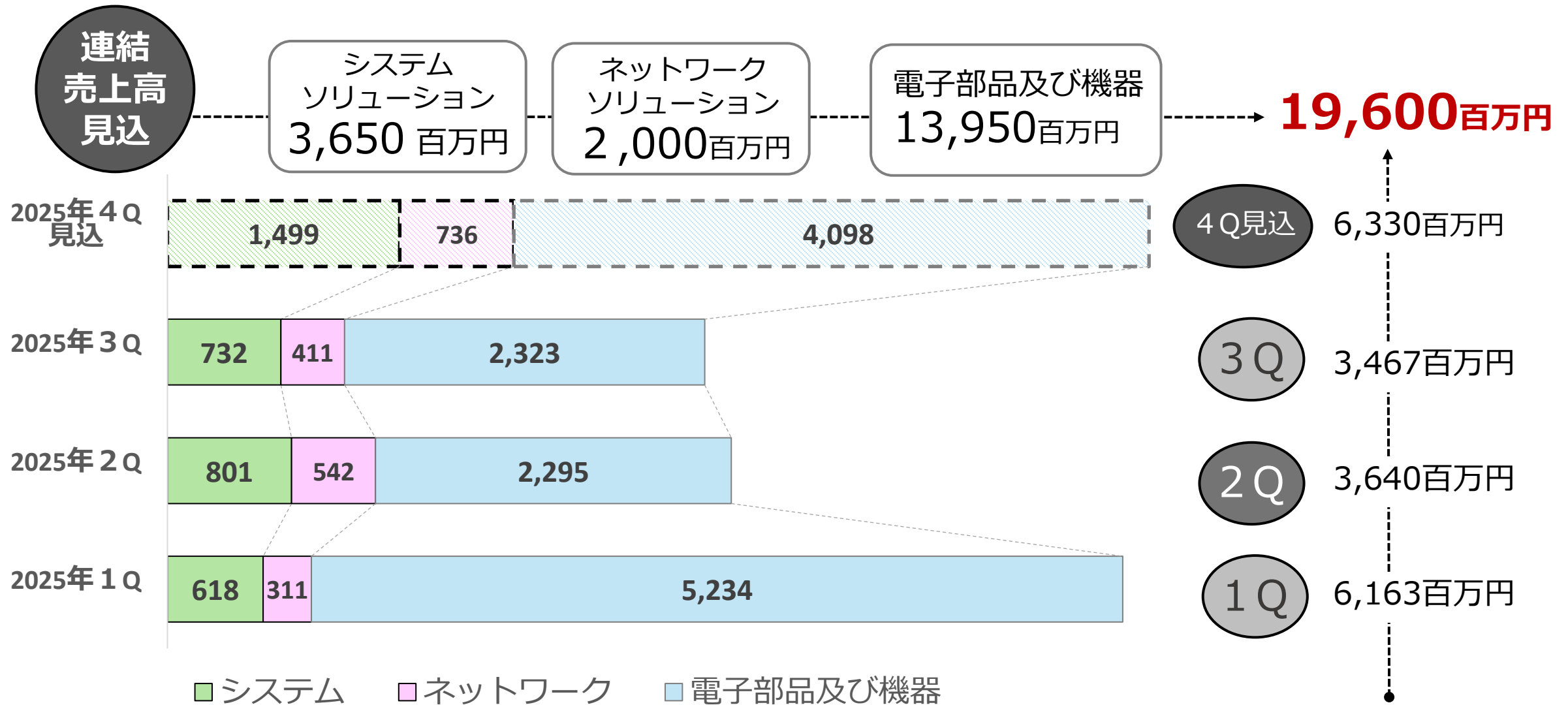


### 3. 2026年度3月期業績（四半期別セグメント別推移）



(単位：百万円)		1Q実績	2Q実績	中間実績	3Q実績	4Q見込	2026年3月期 通期見込	前年同期比 (通期)
システム ソリューション	売 上	618	801	1,420	732	1,499	3,650	▲2.1%
	営業利益	▲44	▲1	▲43	▲52	—	—	
ネットワーク ソリューション	売 上	311	542	854	411	736	2,000	12.1%
	営業利益	▲58	32	▲28	▲16	—	—	
電子部品 及び機器	売 上	5,234	2,295	7,529	2,323	4,098	13,950	5.6%
	営業利益	339	152	491	90	—	—	
合 計	売 上	6,163	3,640	9,804	3,467	6,330	19,600	4.7%
	営業利益	236	183	419	21	680	1,120	0.5%





単位：百万円		25年3月期 実績	26年3月期 通期予想 5月12日開示	26年3月期 通期予想 2月9日開示	5月12日 からの 増減額	修正開示要因
売上高		18,725	19,600	19,600	—	
セグメント別	システムソリューション	3,729	3,760	3,650	▲110	売上は大学向け案件、製造業向けCAD、VR案件等当初計画より遅延により減。だが、高利益の無線LANの好調により利益増見込
	ネットワークソリューション	1,784	2,250	2,000	▲250	映像配信システム、衛星通信案件の減少により売上利益減。
	電子部品及び機器	13,212	13,590	13,950	+360	株式会社エアロパートナーズにて防衛省向け航空機部品案件の粗利率改善が寄与。売上利益ともに増収増益
営業利益 (営業利益率)		1,114 (5.9%)	800	1,120 (5.7%)	+320	
経常利益 (経常利益率)		1,019 (5.4%)	770	970 (4.9%)	+200	
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (四半期純利益率)		661 (3.5%)	460	580 (2.9%)	+120	

## ■ 理経が関わるセグメント別市場動向

電子部品 および機器	市場動向	システム ソリューション	市場動向	ネットワーク ソリューション	市場動向
導電性機能 接着剤	☀️晴天	文教	☀️晴天	映像配信システム	🌧️雨
光ファイバー給電	濃霧	製造業	曇りのち晴れ	衛星通信システム	曇りのち晴れ
衛星搭載商材	曇りのち晴れ	VR関連	☀️やや曇り	新規市場	市場動向
防衛関連(API)	☀️晴天	IoTヘルスケア	曇りのち晴れ	宇宙ビジネス	曇りのち晴れ
		SaaS(NWS)	☀️晴天		

## ■ セグメント別 業績の特徴

### ■ 基本的に、売上も利益も **4Qに偏重**

Q毎の推移は、システム、ネットワーク、電子部品および機器のどのセグメントも納入先が「公官庁」「文教」であり、案件が大型でもあることから、

**「前倒し」「後倒し」の発生があり。**それにより**Q毎に売上利益の凸凹が大きくなる。**

■ セグメントのうち、「**電子部品および機器**」事業の「**防衛省関連**」が売上、利益に貢献

■ **防衛関連**については、入札（受注）から納品（売上）までの期間が**2年から4年と長い。**

# 03 安全保障関連事業について

## 防衛関係費予算／装備品等の維持整備費





## 2. 業績拡大の要因（令和5年度からの防衛予算増額が寄与）

## 令和8年度概算要求 ～配分～

○ 来年度も、今年度に引き続き、**15区分の配分額の中できめ細やかに進捗状況を管理**

(契約ベース)

区 分	分 野	5年間の総事業費	令和5年度事業費	令和6年度事業費	令和7年度事業費	令和8年度概算要求
スタンダード・オフ防衛能力		約 5兆円	1兆4,130億円	7,127億円	9,390億円	1兆246億円
統合防空ミサイル防衛能力		約 3兆円	9,829億円	1兆2,284億円	5,331億円	5,173億円
無人アセット防衛能力		約 1兆円	1,791億円	1,146億円	1,110億円	3,128億円
領域横断作戦能力	宇宙	約 1兆円	1,529億円	984億円	2,119億円	1,385億円
	サイバー	約 1兆円	2,363億円	2,026億円	2,615億円	2,468億円
	車両・艦船・航空機等	約 6兆円	1兆1,763億円	1兆3,391億円	1兆1,385億円	1兆13億円
指揮統制・情報関連機能		約 1兆円	3,053億円	4,248億円	3,852億円	3,875億円
機動展開能力・国民保護		約 2兆円	2,396億円	5,653億円	4,545億円	1,974億円
持続性・強靱性	弾薬・誘導弾	約 2兆円 (他分野も含め約5兆円)	2,124億円 (他分野も含め8,283億円)	4,015億円 (他分野も含め8,249億円)	2,876億円 (他分野も含め7,675億円)	2,583億円 (他分野も含め8,492億円)
	装備品等の維持整備費・可動確保	約 9兆円 (他分野も含め約10兆円)	1兆7,930億円 (他分野も含め2兆355億円)	1兆9,094億円 (他分野も含め2兆3,367億円)	1兆7,696億円 (他分野も含め2兆2,247億円)	1兆7,492億円 (他分野も含め2兆1,472億円)
	施設の強靱化	約 4兆円	4,740億円	6,313億円	6,953億円	1兆636億円
防衛生産基盤の強化		約 0.4兆円 (他分野も含め約1兆円)	972億円 (他分野も含め1,409億円)	830億円 (他分野も含め920億円)	964億円 (他分野も含め996億円)	723億円 (他分野も含め1,010億円)
研究開発		約 1兆円 (他分野も含め約3.5兆円)	2,320億円 (他分野も含め8,968億円)	2,257億円 (他分野も含め8,225億円)	2,189億円 (他分野も含め6,387億円)	3,512億円 (他分野も含め7,790億円)
基地対策		約 2.6兆円	5,149億円	5,138億円	5,361億円	5,511億円
教育訓練費、燃料費等		約 4兆円	9,437億円	9,118億円	7,945億円	8,529億円
合 計		約 43.5兆円	8兆9,525億円	9兆3,625億円	8兆4,332億円	8兆7,248億円

総額  
2兆1千472億円

※ 計数については、四捨五入によっているので計と符合しないことがある。

**装備品等の維持整備 約2兆1,472億円**(他分野を除くと約1兆7,492億円)

- 部品不足による非可動を解消し、保有装備品の可動数の最大化及び部隊能力の維持向上を図るため、十分な部品を確保し、確実な整備を行う経費を確保

装備品等の維持整備費の推移



## 国内外の整備体制について

### ■国内整備 修理完了まで 4年程度

- ①修理に関する事前確認・検査工程、必要修理部品調達で納期が長期化
- ②対応技術者の高齢化で整備人材不足
- ③国内大手製造会社は、収益性が高い新規プロジェクトに人材シフト

### ■海外整備 修理完了まで 1～2年程度

- ①整備実績、修理部材のストック、対応技術者が豊富（製造メーカーとして）
- ②稼働実機数が多く、整備体制が充実（米軍需要も有り）



	人 材	部品・部材	納 期
国 内	▲	×	4年
海 外	○	◎	1～2年

整備体制、納期により海外修理へ！

市場動向 ➡ 増加傾向  
EX：旧型エンジン

# 04 宇宙ビジネスについて

## 中期経営計画 2025-2027

- 基幹事業 ➡ 収益基盤強化
- **新規事業 ➡ NEXT事業の創出**
- 会社拡大への事業投資（M&A）

持続性ある成長を続けられる企業に

2030

## 宇宙ビジネスへ参画 2025始動

- 低軌道衛星の開発／衛星追尾地上アンテナ設備設置
- 国内アンテナ開発企業と業務提携
- JAXA宇宙戦略基金に参画検討
- 放送衛星用アンテナ設備導入プロジェクト参画 etc...



### （参考）宇宙戦略基金

令和5年度（2023年度）補正予算3,000億円

令和6年度（2024年度）補正予算3,000億円

令和7年度（2025年度）補正予算2,000億円

内訳：文科省1,500億円、経産省1,260億円、総務省240億円

内訳：文科省1,550億円、経産省1,000億円、総務省450億円

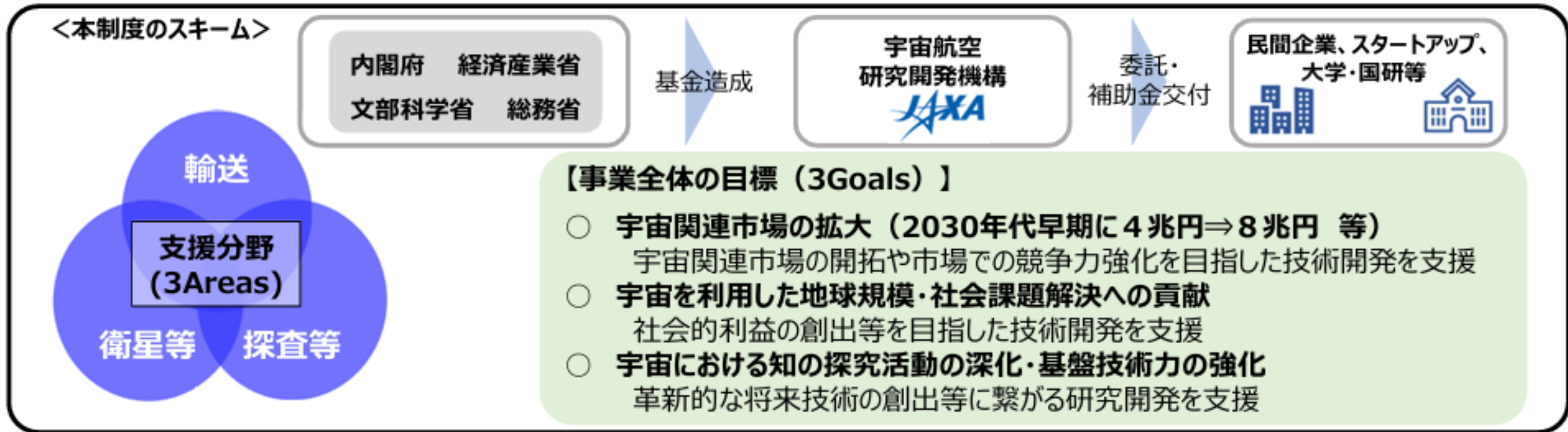
内訳：文科省950億円、経産省740億円、総務省310億円



【指針】 国の安全保障と民間宇宙産業の強化を行い、  
国際競争力につながる特色ある技術の獲得・活用や産業の集積を目指していく

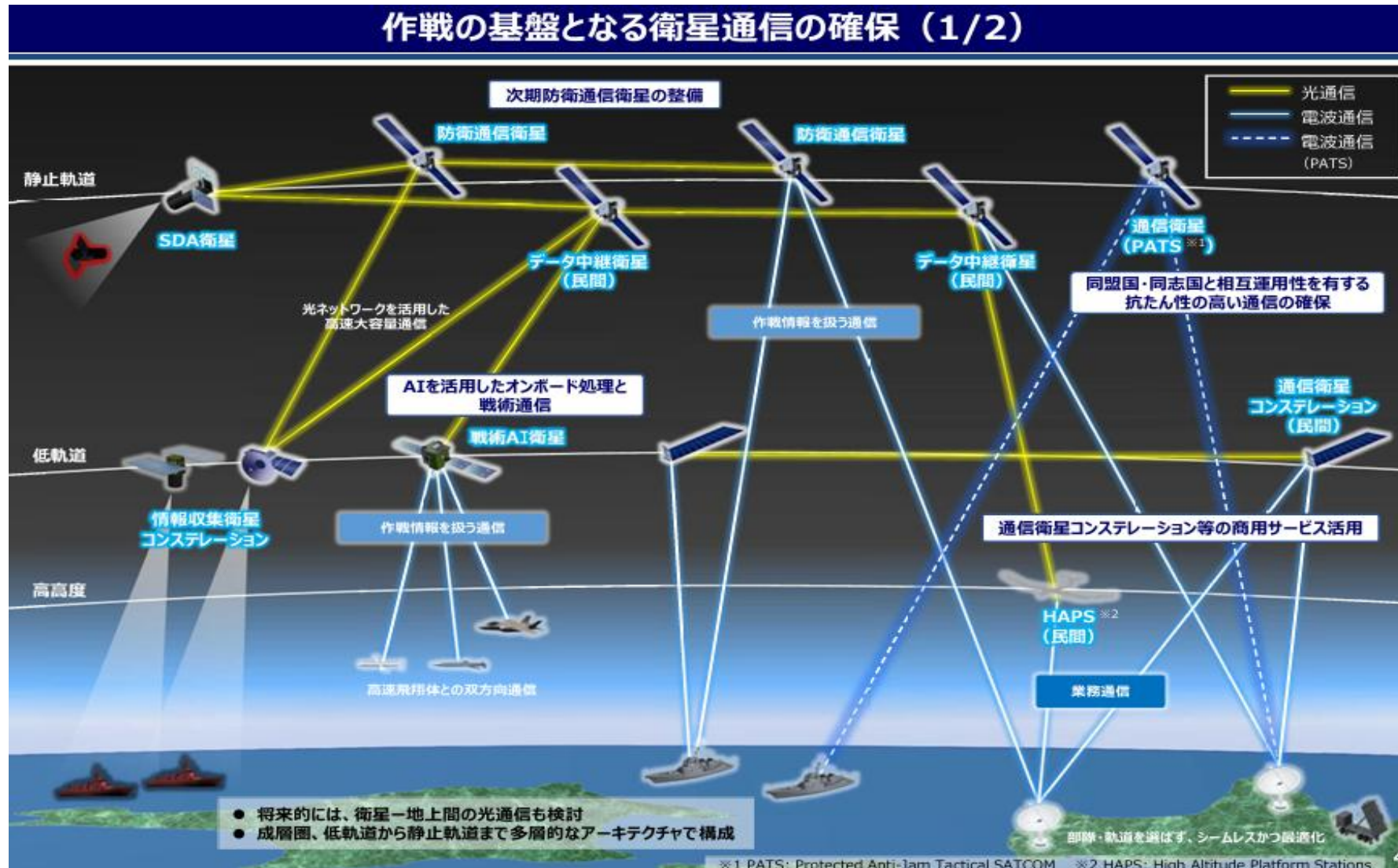
【対策】 「『強い経済』を実現する総合経済対策」（令和7年11月21日閣議決定）がなされ、  
「宇宙戦略基金」総額1兆円規模を実施

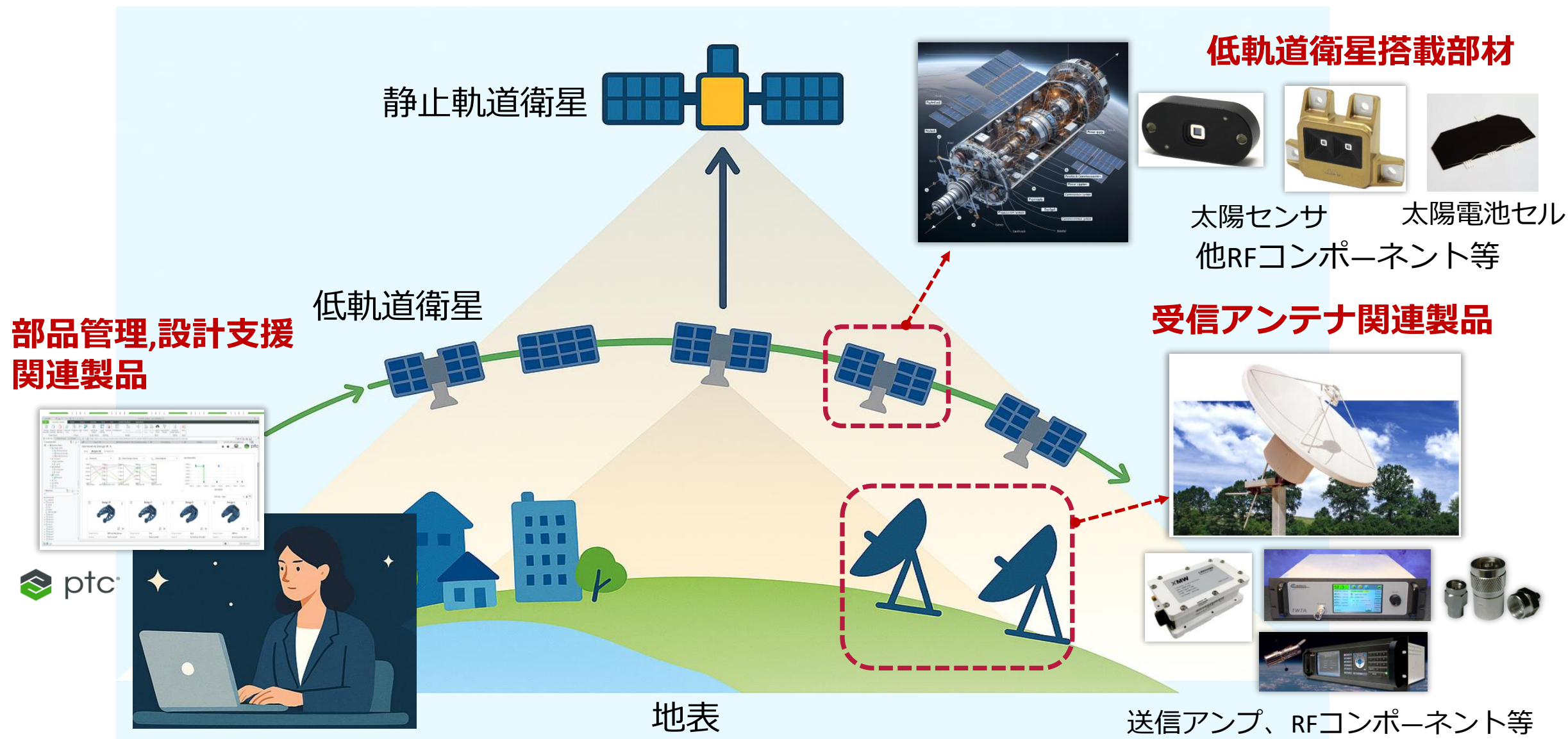
【資金のスキーム】 令和5年（2023年度：第一期）から毎年補正予算3000億円を投じ、  
令和7年（2025年度：第三期）は2000億円を充当



出典：内閣府宇宙開発戦略推進事務局「宇宙戦略基金第三期について（全体概要）2026年2月」

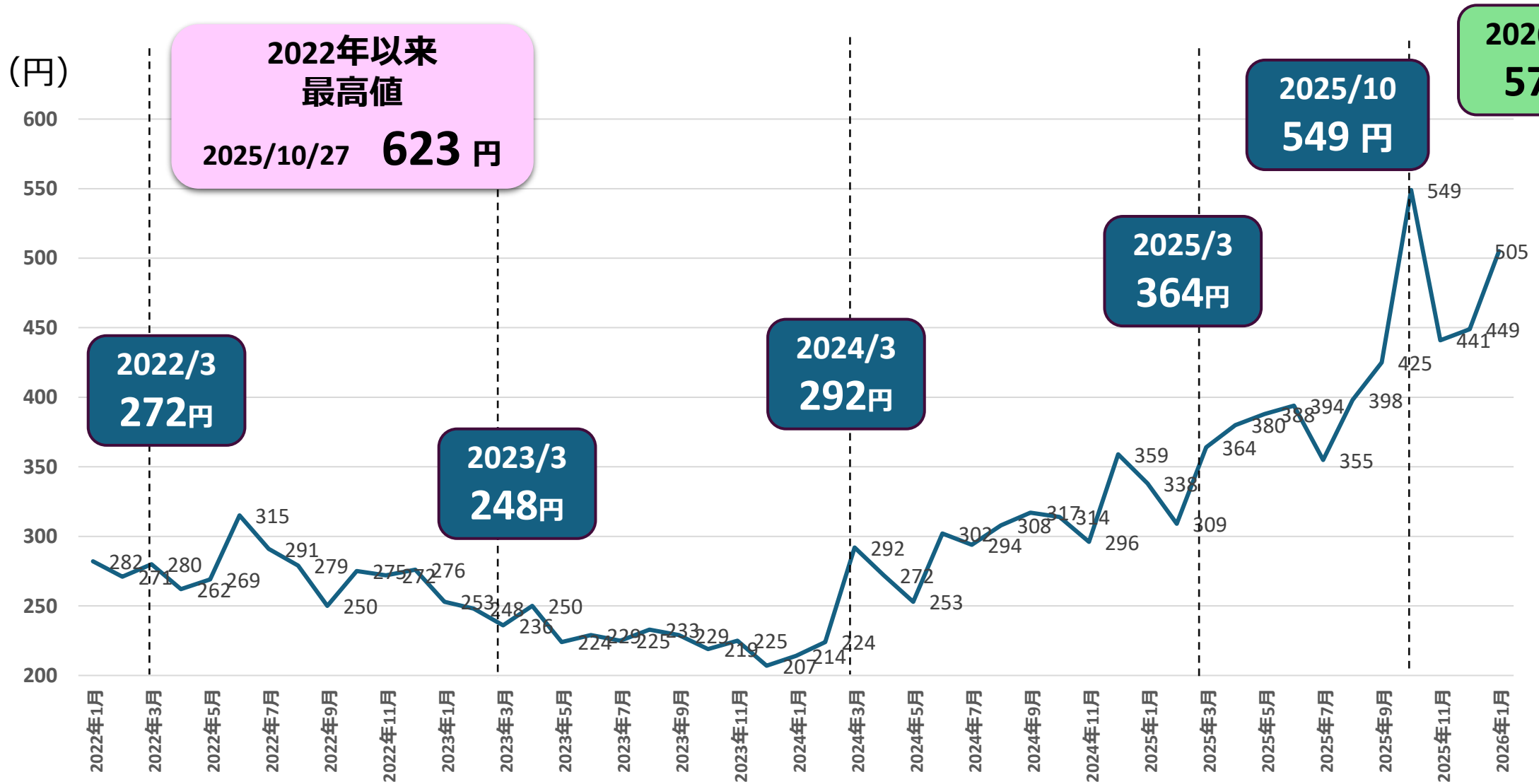
## 「衛星コンステレーション×民間連携」を基軸に急速な事業拡大が進む





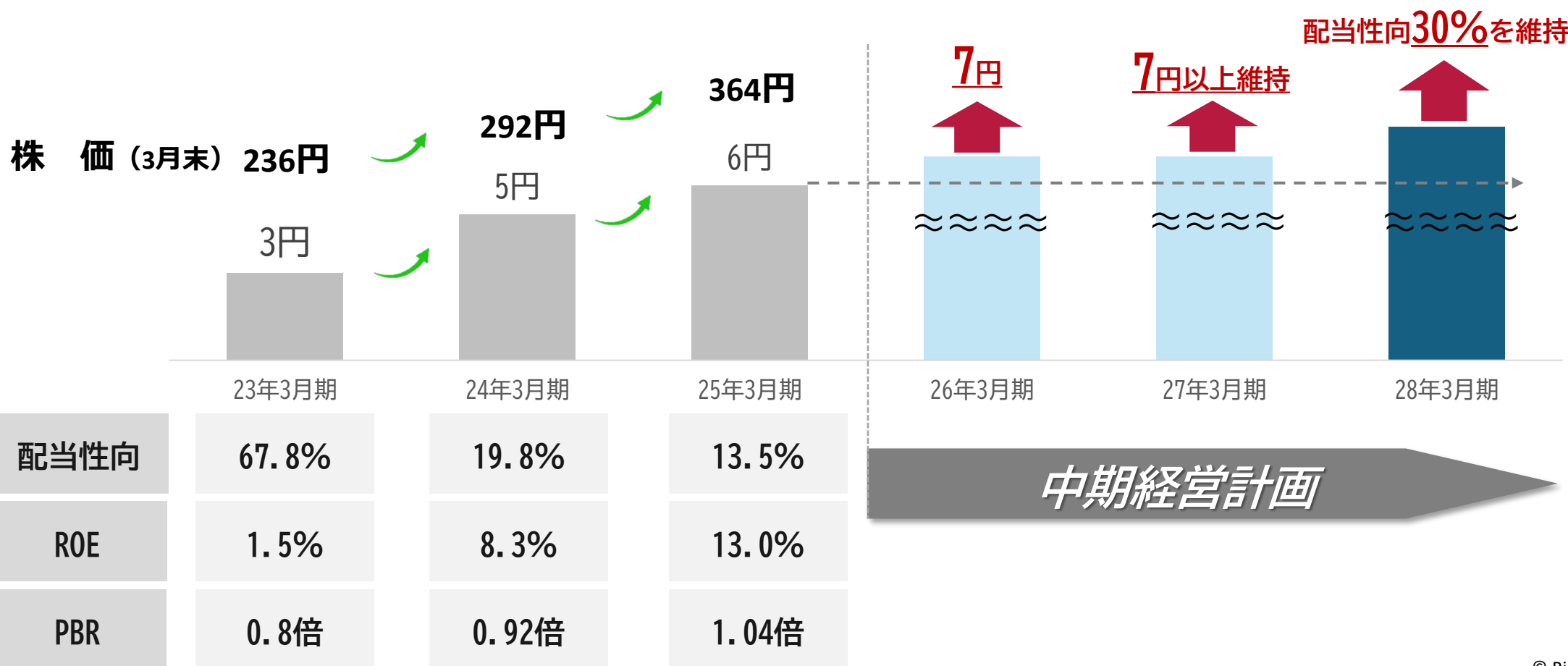
# 05 株主還元／配当について



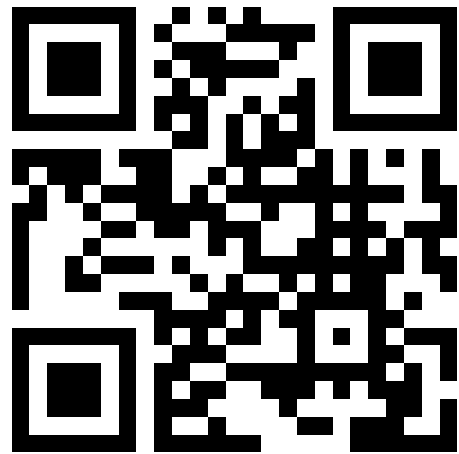




- ・株主の皆さまへの利益還元は経営上の重要課題と認識
- ・中長期的な事業展開と経営体質強化のための内部留保を確保しつつ、安定配当として配当性向30%とする  
※ただし、7円以上の配当を維持する
- ・ROE8.0%以上を維持する



## 株式会社理経 公式WEBサイト IR情報



## 中期経営計画 資料



- ・本資料は、当社グループの業績及びグループの経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本資料の内容には、将来の計画や業績に関する見通し等の情報を掲載しておりますが、これらの情報は資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。そのため、その実現や達成を確約するものではなく、また今後、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料利用の結果で生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の複製、転送等を行わないようお願いいたします。